



〒104-0045
中央区築地5-1-1

お客様用
SERVICE

REPORT (納品書)

島津メディカルシステムズ株式会社
管理番号 1923256 Ver 1.0

国立研究開発法人 国立がん研究
センター中央病院 御中

お客様署名

2024-07-04 17:09:37

島津

報告書作成日	2024/07/04
受付番号	T2X240669
受付日時	2024/07/04 12:53
作業日	2024/07/04(木)
作業日区分	平日作業
責任者	

システム名	RADspeed Pro EDGE
装置名	0.6/1.2P324DK-125
設置室名	7番撮影室
S / N	RM6DA1AC4005
保証期間	<input type="checkbox"/> 内 <input checked="" type="checkbox"/> 外 保守契約 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有償 <input checked="" type="checkbox"/> 無償

作業日	担当者	開始時刻	終了時刻
2024/07/04	倉澤 諒平	15:00	22:00
2024/07/04	坂田 崇	15:00	22:00

作業名 X線撮影装置 保守点検	結果 完了
-----------------	-------

保守点検を実施致しました。
詳細は別紙報告書をご参照ください。

検証 (有効性及び安全性) ☒ 上記の通り確認した ☐ 検証不要作業

備考
セキュリティシールを貼替致しました。

部品名	数量	備考
キートップセット R	1	

外注作業名	会社名	備考

毎度格別のご高配を賜り厚く
お礼申し上げます。
ご用命頂きました作業は、
左記の通り実施いたしました。
ご確認くださるようお願い申し上げます。

島津メディカルシステムズ株式会社

修理連絡先: カスタマーサポートセンター
TEL 0120-524-333

東京支社
〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-2-5
TEL 03-5974-5011 FAX 03-5974-5020

☐ 技術センター
TEL 048-615-1463 FAX 048-615-1471

☐ 東京営業所第一技術課 (SimCLINIC)
TEL 03-5974-1736 FAX 03-5974-5123

☒ 東京営業所第二技術課 (X線)
TEL 03-5974-5015 FAX 03-5974-5017

☐ 東京南営業所
TEL 03-5749-8921 FAX 03-5749-8923

☐ 東京西営業所
TEL 042-521-6201 FAX 042-521-6655

☐ 神奈川営業所
TEL 045-339-0105 FAX 045-339-0107

☐ 千葉営業所
TEL 043-246-5775 FAX 043-246-5789

☐ 山梨営業所
TEL 055-237-1842 FAX 055-237-4776

☐ 茨城営業所
TEL 029-878-0055 FAX 029-878-0056

☐ 埼玉営業所
TEL 048-615-1461 FAX 048-615-1471

☐ 高崎営業所
TEL 027-310-3222 FAX 027-321-3145

☐ 栃木営業所
TEL 028-341-2077 FAX 028-341-2079

☒ みなし輸出対象でないことを確認した。

保守点検報告書

報告日 2024 年 7 月 4 日

施設名 国立研究開発法人

ご承認印またはサイン

国立がん研究センター中央病院 様

鳥居

ご住所 〒104-0055 東京都中央区築地 5-1-1

お電話番号 03-3542-2511

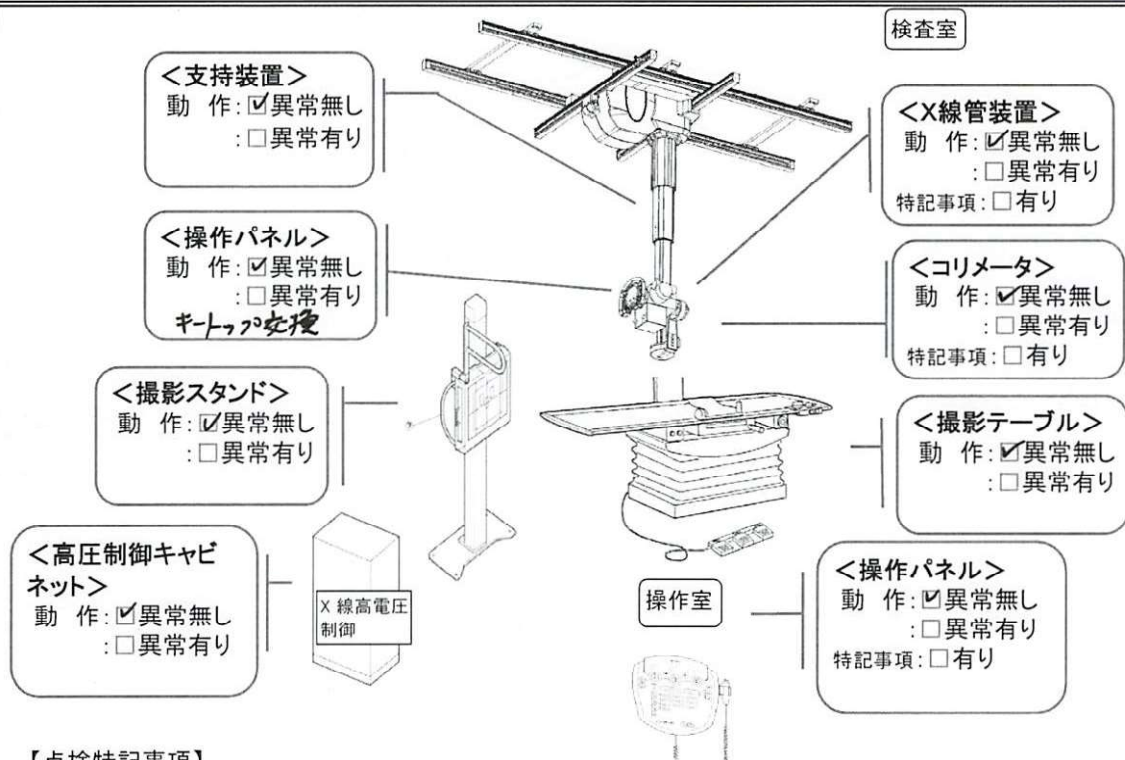
室名

7番 撮影室

医療機器安全管理責任者

保守点検作業を完了致しましたので、ご報告申し上げます。

機種名	RADspeed Pro EDGE	装置構成	添付、装置構成リストに示します。
管理登録番号	BS_ID. 155682	据付年月日	2017 年 1 月 5 日
点検実施日	年2回(1回目) 2024 年 7 月 4 日	次回点検予定月	2025 年 1 月



【点検特記事項】

立位右ギョッパASSY交換

点検済証 No. F 688015

交換部品:

部品名称	部品番号	個数
次ページをご参照下さい。		

部品名称	部品番号	個数
次ページをご参照下さい。		

保守点検技術者

氏名

倉澤 祥平

氏名

☑点検技術者登録番号

MRC - 04277

□点検技術者登録番号

MRC -

保守点検会社 島津メディカルシステムズ株式会社

電話番号

03-5974-5015

RADspeed Pro



【点検作業結果】

点検実施日:(今回) 2024 年 7 月 4 日 ~ 年 月 日

作業実施報告者: 倉澤 坂田

作業結果:

立位右キ-ト70交換、FVR調整、各駆動部清掃注油グリッド
S=50mA追加 立臥HC-FPDをフリー状態(術或OK)で使用でき子機に設定

曝射回数 TUBE.1 74,318

回 TUBE.2 18,657

回

交換部品:

部品名称	部品番号	個	部品名称	部品番号	個
キ-ト70セッター	566-27034-10	1	点検用消耗品	9-	1

使用測定器:

測定器名称	管理番号	測定器名称	管理番号
FLUKE-175	T2-99B-046		

点検実施日:(前回) 2024 年 1 月 11 日 ~ 年 月 日

作業実施報告者: 倉澤 松永 吉永

作業結果:

立位側X線管球交換曝射回数リセット

曝射回数 TUBE.1

69,529回 TUBE.2

51,979→0 回

交換部品:

部品名称	部品番号	個	部品名称	部品番号	個
0.6/1.2 P324DK-125(N)	582-24490-50	1	点検用消耗品	9-	1
コウアツプラグヨウパッキン	582-23029	4			

使用測定器:

測定器名称	管理番号	測定器名称	管理番号
FLUKE-177	T2-99C-079		

【装置構成リスト】

[illegible]

裝置來歷：

【点検作業報告書】

No	点検項目	安全項目	内 容	点検結果 1/2回目
1. 設置環境の確認				
(1)	X線照射中表示灯の確認	○	使用中表示灯の点灯	C
(2)	温度・湿度の測定	—	<div>検査室</div> <div>温度: 10-35℃</div> <div>相対湿度: 40-85%</div> <div>℃</div> <div>%</div>	
2. 装置使用状況の確認				
(1)	装置外観	—	各ユニットの外観	C
(2)	銘板の確認	○	各装置注意銘板、警告銘板等の外観	C
(3)	装置の周囲環境	○	装置周りの干渉物	C
3. 電源及び接地の確認 U-V = 416.6V V-W = 417.2V W-U = 417.3V				
(1)	電源電圧の測定	—	<div>UD 制御部 三相400V</div> <div>CH 制御部 単相200V</div> <div>DAR 制御部 単相100V</div> <div>上 記 V</div> <div>290.8 V</div> <div>104.3 V</div>	C
(2)	接地線接続	○	接地線の状態	C
4. X線発生装置				
(1)	スタート動作	—	動作及び操作パネル表示	C
(2)	撮影動作	○	動作及び操作パネル表示	C
(3)	透視動作	○	動作及び操作パネル表示	
(4)	管電圧精度	—	<div>撮影: 60kV 0.1sec 選択可能最大管電流の80% 60 kV</div> <div>撮影: 100kV 0.1sec 選択可能最大管電流の80% 100 kV</div> <div>透視: 75kV</div> <div>透視: 110kV</div>	C
(5)	第一管球 管電流精度	—	<div>小焦点</div> <div>撮影: 100kV 0.1sec 32 mA 31 mA</div> <div>選択可能最小管電流 FVR値 3.69</div> <div>大焦点</div> <div>撮影: 80kV 0.1sec 400 mA 392 mA</div> <div>選択可能最大管電流の80% FVR値 4.94</div> <div>透視: 60kV付近</div>	A
(6)	第二管球 管電流精度	—	<div>小焦点</div> <div>撮影: 100kV 0.1sec 32 mA 32 mA</div> <div>選択可能最小管電流 FVR値 3.65</div> <div>大焦点</div> <div>撮影: 80kV 0.1sec 400 mA 394 mA</div> <div>選択可能最大管電流の80% FVR値 4.94</div> <div>透視: 60kV付近</div>	A
(7)	撮影時間精度	—	<div>撮影: 100kV 32msec 任意の管電流 32 msec</div> <div>撮影: 100kV 0.1sec 任意の管電流 0.1 sec</div>	C

【点検結果欄区分説明】

C: 点検 良 : 目視及び動作確認実施、測定値が規定内である事の確認実施
 M: 整備 良 : 固定箇所の再締結、注油、清掃実施及び部品交換の実施
 A: 調整 良 : 設定変更、調整の実施
 -: 該当なし : 点検器機が無いまたは、対象外
 N: 特記事項 : 備考欄へ詳細記載
 適用外 : 点検周期により点検除外となる項目
 安全項目: 点検で安全に関わる項目を○印で表す

No	点 検 項 目	安全 項目	内 容	点検結果 1/2回目
8. 管球支持装置(1台目) TUBE 1				
(1)	支柱上下動	—	a. 上下の動作、音、停止の状況	C
		○	b. ワイヤロープの状況	M
			c. 支柱各部の取り付けネジ締結確認	C
(2)	左右・前後動	—	a. 左右の動作、音、停止の状況	C
		○	b. センターファインドの動作	C
			c. レール・ベアリングの取り付けネジ締結確認	C
(3)	鉛直軸回りの管球回転動	—	a. 回転の動作、音、停止状況	M
		○	b. インデックス位置の確認	C
			c. 管球保持部の取り付けネジ締結確認	C
(4)	管球回転軸	—	a. 回転の動作、音、停止の状況	M
			b. インデックス位置の確認	C
			c. 角度表示の確認	C
		○	d. 管球回転部の取り付けネジ締結確認	C
(5)	操作スイッチ・表示部	○	a. スイッチ動作確認	C
		—	b. 端子・コネクタ接触確認	C
		—	c. 表示の確認	C

備 考

No	点 検 項 目	安全 項目	内 容	点検結果 1/2回目
9. 管球支持装置(2台目) TUBE 2				
(1)	支柱上下動	—	a. 上下の動作、音、停止の状況	C
		○	b. ワイヤロープの状況	M
			c. 支柱各部の取り付けネジ締結確認	C
(2)	左右・前後動	—	a. 左右の動作、音、停止の状況	C
		○	b. センターファインドの動作	C
			c. レール・ベアリングの取り付けネジ締結確認	C
(3)	鉛直軸回りの管球回転動	—	a. 回転の動作、音、停止状況	M
		○	b. インデックス位置の確認	C
			c. 管球保持部の取り付けネジ締結確認	C
(4)	管球回転軸	—	a. 回転の動作、音、停止の状況	M
		—	b. インデックス位置の確認	C
			c. 角度表示の確認	C
		○	d. 管球回転部の取り付けネジ締結確認	C
(5)	操作スイッチ・表示部	○	a. スイッチ動作確認 <i>左 Assy</i>	交換
		—	b. 端子・コネクタ接触確認	C
		—	c. 表示の確認	C

備 考

No	点 検 項 目	安全 項目	内 容	点検結果 1/2回目
10. 水平ブッキー				
(1)	天板上下動	—	a. 上下の動作、音、停止の状況	C
			b. 停止精度(リミットSW動作)	C
		○	c. ベルトの状況	C
			d. ギア(ネジ棒)の状況	C
			e. 緊急停止スイッチ動作	C
(2)	天板スライド	—	a. スライドの動作、音、停止の状況	C
		○	b. レール・ベアリングの取り付けネジ 締結確認	C
(3)	ブッキー保持装置	—	a. スライドの動作、音、停止の状況	C
		○	b. レール・ベアリングの取り付けネジ 締結確認	C
(4)	ブッキー装置	—	a. グリッド揺動の動作、音の状況	/
			b. グリッド取り付け、取り外し	C
11. 立位ブッキー				
(1)	撮影台スライド	—	a. 上下の動作、音、停止の状況	C
			b. ワイヤロープの状況	M
		○	c. レール・ベアリングの取り付けネジ 締結確認	C
(2)	ブッキー装置	—	a. グリッド揺動の動作、音の状況	/
			b. グリッド取り付け、取り外し	C

備 考

No	点 検 項 目	安全 項目	内 容	点検結果 1/2回目
12. デジタル画像処理装置				
(1)	収集動作	—	a. 画像が正常に撮影できることを確認する	C
(2)	画像処理機能		b.各種処理が正常に動作することを確認する	C
(3)	ファイル操作		c. 保存画像の選択、表示、削除等ができること	C
(4)	DICOM転送		d.Dicom転送確認	
(5)	DICOM MWM/MPPS情報転送		e.DicomMWM/MPPS情報転送確認	
(6)	ウイルスチェック		f. ウイルスの感染がないことを確認する	C
13. 画質				
(1)	画質の確認	—	a. SNRの確認(M517-2520 画質調整マニュアル 参照)	C
14. 付属機器				
(1)	高画質モニタ(オプション)	—	a.SMPTEパターンによる輝度確認	
			b. 画素欠損	
(2)	バーコードリーダー(オプション)		a. バーコードが正常に動作することを確認する	
(3)	カードリーダー(オプション)		a. カードリーダーが正常に動作することを確認する	
15. システム総合動作確認				
(1)	点検作業後の総合動作確認	—	a. 撮影動作	C
			b. 関連機器との連動動作	C

備 考
